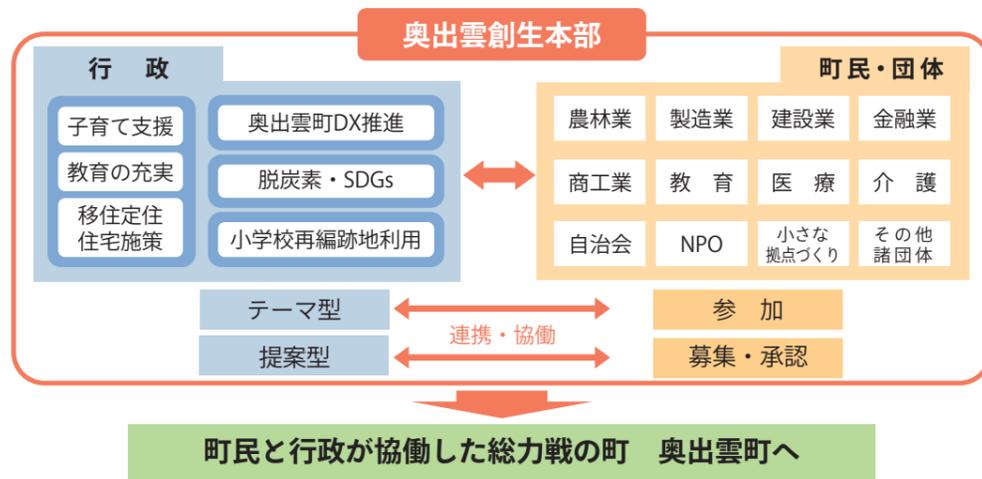


計画の進行管理・推進体制

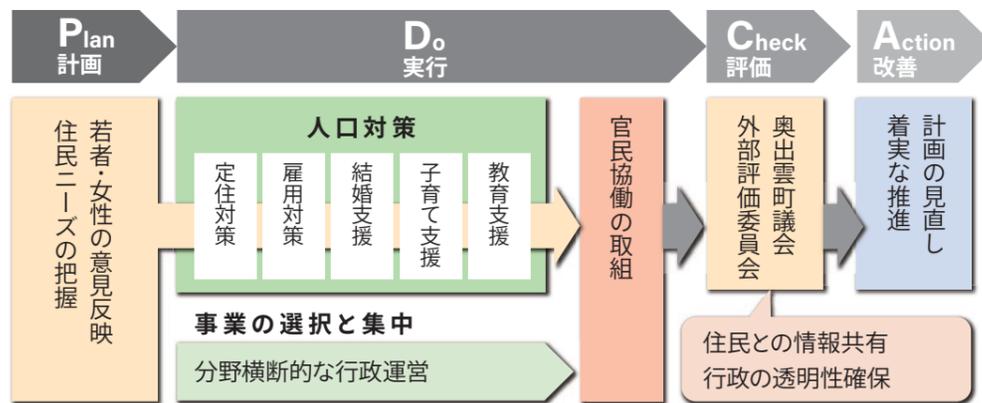
本計画の推進にあたっては、基本計画において設定する重要目標達成指標 (KGI) 及び重要業績評価指標 (KPI) の達成状況を適時把握し、政策の効果を評価・検証し、実施計画について毎年見直しと改善を図ります。

また、庁内組織による分野横断的な体制により、計画を具体的なアクションにつなげます。特に人口対策は、様々な課題分野が重なり合っているため、分野ごとの推進に加え、分野横断的な連携を強化し施策推進に努めます。

【総力戦のまちづくり 奥出雲創生の体制図】



【分野横断的な人口対策の取組とP D C Aサイクル】



第2次奥出雲町総合計画

奥出雲町デジタル田園都市構想総合戦略
2021-2030【概要版】

奥出雲町政策企画課

〒699-1592 島根県仁多郡奥出雲町三成358-1
Tel. 0854-54-2514 Fax. 0854-54-1229

<https://www.town.okuizumo.shimane.jp/>

つながりで築く 幸せと笑顔あふれるまち

OKUIZUMO

第2次奥出雲町総合計画

奥出雲町デジタル田園都市構想総合戦略

2021
2030
2023改定

総力戦のまちづくり

「奥出雲創生」



概要版

第2次奥出雲町総合計画とは

(1) 計画の趣旨

総合計画は、町の「めざすべき姿」とその実現のために取り組むべきことを定める、まちづくりの総合的な指針であり、町の最上位の計画です。

奥出雲町は、総合的かつ計画的なまちづくりを進めるため、令和3(2021)年度を初年度とする「第2次奥出雲町総合計画」を策定しております。

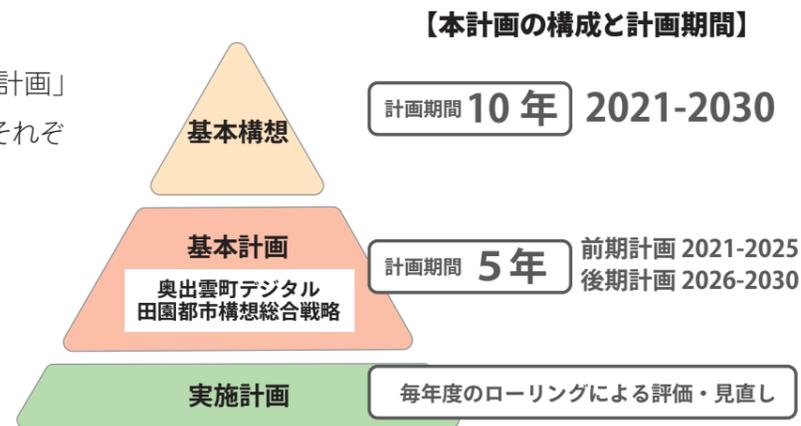
この度、「奥出雲創生」として、4つのまちづくり「子育て・教育の充実と奥出雲を担う人づくり」「活力ある産業の振興」「安心して暮らせる生活基盤の確保とまちづくり」「奥出雲の暮らしが幸せだと実感できる生活環境づくり」を目指し、国の重点施策である脱炭素やSDGs、デジタル社会に向けた自治体DXの推進などの施策を追加・強化し、町民の皆様にも町政運営を分かりやすくご理解いただくため改定をいたしました。

また、喫緊の課題である人口減少の克服と地方創生を図るための「奥出雲町デジタル田園都市構想総合戦略」は、本計画と目指す方向性が同じであることから、これと整合性を図り、効果的に取り組めるように、一体的に推進します。

人口減少や少子高齢化の進行など、町の様々な課題を乗り越え、社会情勢の変化に柔軟に対応していく、次世代を展望した新たなまちづくりの指針として、町民の皆様と本計画を共有し、その実現に向けて取り組んでまいります。

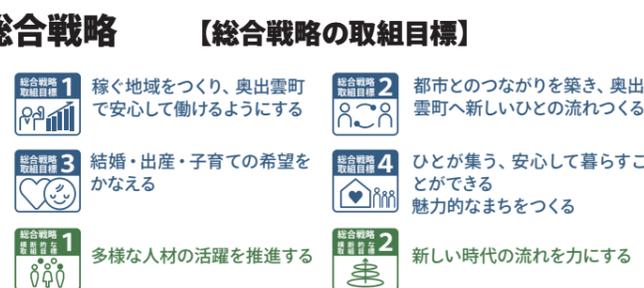
(2) 計画の構成・期間

総合計画は、「基本構想」「基本計画」「実施計画」から構成されており、それぞれ次のような内容と期間とします。



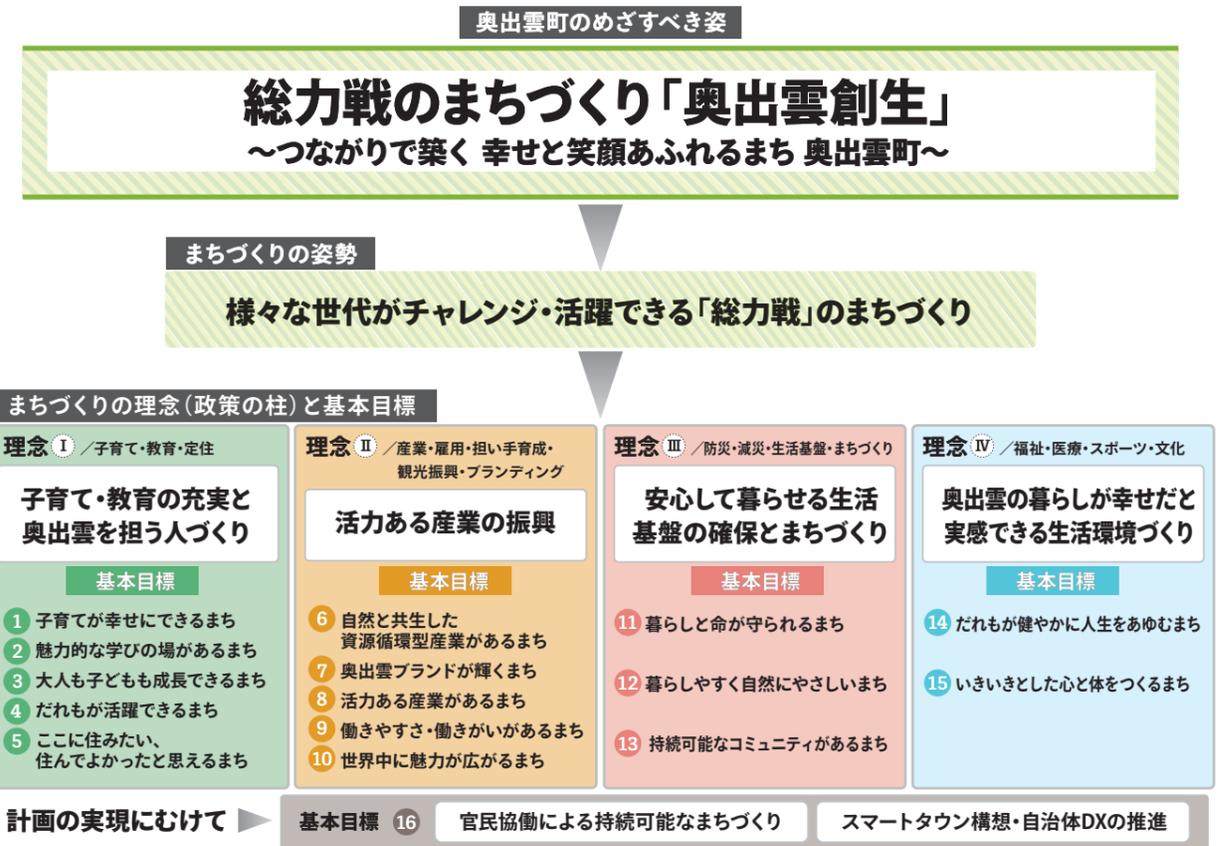
(3) 奥出雲町デジタル田園都市構想総合戦略

人口の将来展望の目標達成にむけ、以下の取組目標に基づき、「定住対策」「雇用対策」「結婚支援」「子育て支援」「教育支援」の各種施策を推進することで、定住先として「選ばれる」地域づくりを進めていきます。



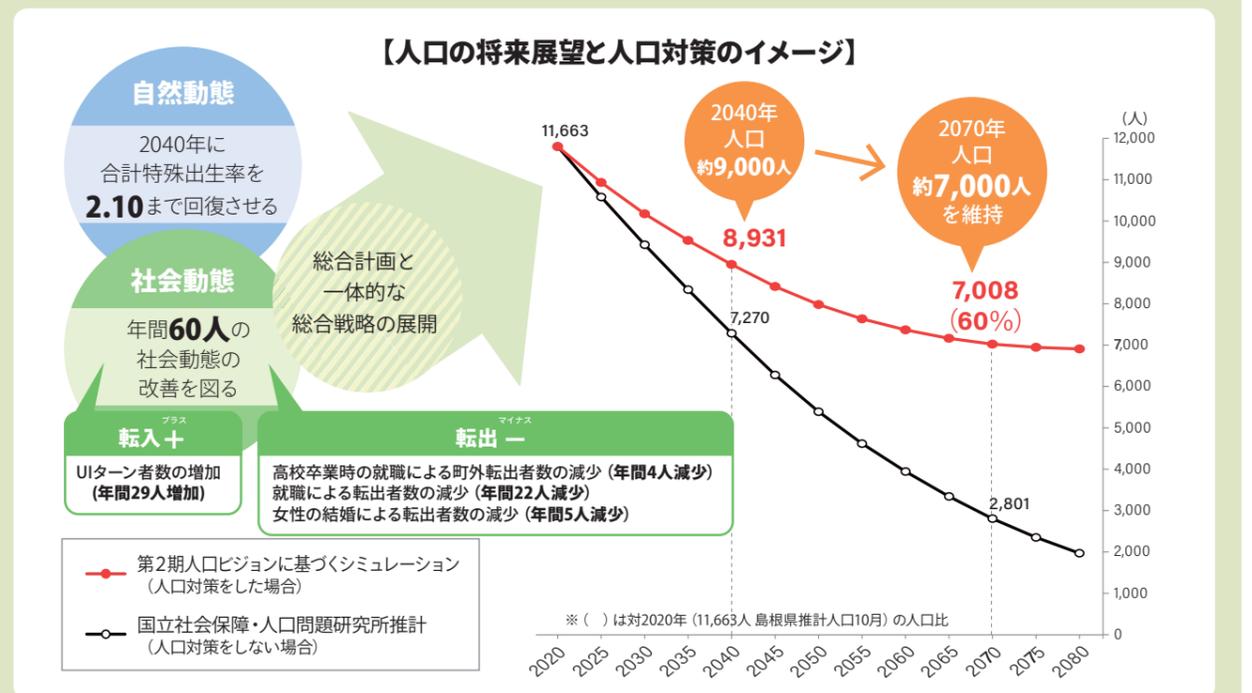
2 基本構想

(1) まちづくりの体系



(2) 人口の将来展望

人口の将来展望では、長期的視野に立って自治体運営が安定的に保たれるよう、20年後の2040年に約9,000人、50年後の2070年には約7,000人で減少傾向を止めることを目標とします。



3 基本計画

基本構想に掲げた「奥出雲町のめざすべき姿」の実現にむけ、4つの理念（政策の柱）と16つの基本目標のもと施策を展開していきます。

理念Ⅰ 子育て・教育の充実と奥出雲を担う人づくり

幸せな未来をつくる出会いづくりや子育て世代の経済的負担を軽減し、若い世代が安心して子育てができる環境を整え、幼稚園から高校・専修学校まで奥出雲町ならではの魅力的な学びの場を提供し、「住みたい」「住んでよかった」と思える子育てが幸せにできるまちづくりを進めます。また、奥出雲のファンを増やす取組を充実させ、関係人口を拡大することで、若者世代やUターン者の移住定住につなげます。

子どもたちが健やかに育ち、教育や文化活動を通じて一人ひとりが地域に誇りを持つことで、人口減少により直面する地域課題を地域に暮らす住民自らが考え、課題に立ち向かう強い心を次世代につなげ、子どもから大人までだれもが活躍できるまちづくりを進めます。



基本目標 ① 子育てが幸せにできるまち

- 地域ぐるみで子どもを育てる環境づくり
- 安心して子育てができる支援体制の推進
- 幸せな未来をつくる出会いづくり



基本目標 ② 魅力的な学びの場があるまち

- 小学校再編と学校運営（支援）体制の充実
- 奥出雲ならではの特色ある教育
- 幼稚園から高校・専修学校の魅力化



基本目標 ③ 大人も子どもも成長できるまち

- 地域でのふるさと教育の拡充
- 奥出雲を愛する多様な人づくり
- 社会教育における学びの充実
- 人権・同和教育の推進
- 多文化共生・国際交流の推進



基本目標 ④ だれもが活躍できるまち

- 多様な人材が活躍する仕組みづくり
- すべての世代が笑顔で暮らせる社会づくり
- 高齢者の活躍推進と社会参加の促進



基本目標 ⑤ ここに住みたい、住んでよかったと思えるまち

- 子育て世代の「住みたい」を叶える環境づくり
- 奥出雲を愛する関係人口づくり
- 情報発信による移住定住の促進
- 関係人口の拡大と地域間交流の促進
- 棚田を活用した農村振興



理念Ⅱ 活力ある産業の振興

奥出雲町における農業とその営みが創り出す農村風景は、かつて栄えた「たたら製鉄」により、自然から持続的に資源を取り出せるよう管理された地域産業から生み出されました。農業、林業、畜産業を含むこの循環型の産業形態は、豊かな自然と美しい景観を守りつつ、奥出雲ブランドとして高品質な農林畜産物を育み、現在の地域経済を支えています。

奥出雲町は、先人から受け継いだ循環型の産業形態によって創り出された環境を礎に、デジタルやICTなどの先端技術を取り入れ、農林畜産業やものづくり、観光などの地域経済活動に連鎖させ、農林商工それぞれの事業活動を後押しし、新たな産業による雇用の創出と人の流れを生み出す活気あるまちづくりを進めます。



基本目標 ⑥ 自然と共生した資源循環型産業があるまち

- 農業の生産性向上と新技術の導入
- 農地の整備・維持・管理・保全
- 奥出雲和牛等の生産基盤の維持拡大
- 耕畜連携による資源循環型農業の推進



- 山林の保全・基盤整備と木材利用の促進
- 山林の多面的利用
- 森林環境の保全・創造



基本目標 ⑦ 奥出雲ブランドが輝くまち

- 農畜産物のブランディング
- 奥出雲の強みを活かした特色ある生産と販売
- 林産物のブランド化
- 地域資源や伝統技術を活かしたブランディング
- 安心・安全で売れる農産物の生産



基本目標 ⑧ 活力ある産業があるまち

- 商工事業者への経営支援
- 地域資源を活用した産業の創出
- 起業支援の促進
- 誘致企業の支援・新たな働き方の推進



基本目標 ⑨ 働きやすさ・働きがいがあるまち

- 地域産業の担い手育成・確保、町内就職の推進
- 営農組織の強化と担い手の育成
- 林業の担い手と就業者の確保
- 人材不足業種への人材確保支援



基本目標 ⑩ 世界中に魅力が広がるまち

- 観光情報発信・プロモーションの強化
- 観光資源の魅力化
- 受入れ体制の充実



理念Ⅲ 安心して暮らせる生活基盤の確保とまちづくり

我が国の国土は、地形、地質、気象等の面で災害を受けやすい条件下にあります。奥出雲町においても、防災・減災・国土強靱化にむけて、大規模自然災害等に備え、風水害や地震災害に対する直接的な予防対策をはじめ、迅速な復旧復興を図るための体制と取組を整える必要があります。

生活空間として適度なまとまりのある奥出雲町は、伝統行事や集落活動を通じた人々の心のつながりにより、お互いの顔が見える温かい地域コミュニティが形成されています。脱炭素や新エネルギーの導入などにより、自然と共生する循環型社会を構築し、住民・団体・企業・行政の協働により、健康と安全を守る体制をつくるとともに、快適に生活できる社会基盤を整えることで、誰もが安心・安全、快適に暮らせる持続可能なまちづくりを進めます。



基本目標 11 暮らしと命が守られるまち

- 道路の新設・改良、維持管理
- 上水道の改良、維持管理
- 下水道の改良、維持管理
- 公共施設の有効活用
- 公共施設の耐震化・防災拠点の整備



- 防災活動の推進・防災組織・体制の充実
- 災害復旧活動・災害弱者支援体制
- 消防活動の充実
- 町をあげての防犯体制の強化
- 交通安全意識の向上
- 消費者自立支援の推進



基本目標 12 暮らしやすく自然にやさしいまち

- 安定した交通手段の維持
- 魅力ある住まいの確保
- 空き家の利活用と老朽危険空き家の除去
- 循環型社会の構築
- 新エネルギーの導入と脱炭素社会の実現



基本目標 13 持続可能なコミュニティがあるまち

- 小さな拠点づくりの推進
- 未来を担う人づくり
- 価値を生み出すまちづくり
- 奥出雲町のブランドイメージの構築
- 官民協働の戦略的プロモーションの実施



理念Ⅳ 奥出雲の暮らしが幸せだと実感できる生活環境づくり

人生100年時代を迎え、奥出雲町にも高齢化の波が押し寄せています。高齢化率は45%を超え、高齢独居世帯が増加するなど、私たちが暮らす地域社会は大きく変化しています。奥出雲町では、医療・介護・生活支援などそれぞれの組織・施設が一体的な連携を図り、地域包括ケアシステムを充実させ、赤ちゃんから高齢者まで、すべての世代が住み慣れた地域でいきいきと安心して暮らし続けられるまちづくりを進めます。

また、芸術文化活動やスポーツ振興を通じて、いきいきとした心と身体をつくり、明るく活力に満ちたまちづくりを進めます。



基本目標 14 だれもが健やかに人生をまよむまち

- 地域包括ケア充実のための体制充実と運営の効率化
- 地域医療の維持・確保
- 奥出雲病院の体制充実
- 医療介護連携の推進



- 地域ぐるみで取り組む健康づくり
- 健康寿命延伸に対応した健康づくり
- 介護予防の推進



基本目標 15 いきいきとした心と体をつくるまち

- 文化の薫り高いまちづくりの推進
- 奥出雲町遺産と国県指定文化財の保存と活用
- 既存施設を活用した図書館の整備
- いきいきライフを支える生涯スポーツの充実
- 町民に夢と感動を与えるスポーツ振興
- 景観形成の推進



- 障がい者福祉の充実
- 生活困窮者の支援
- 認知症支援対策の推進
- 高齢者福祉の充実



基本目標 16 計画の実現にむけて

官民協働による持続可能なまちづくり

- 地方創生SDGsの推進
- 民間活力の導入
- 住民と協働のまちづくり
- 住民に開かれた行政運営
- 効果的な行政運営



スマートタウン構想・自治体DXの推進

- 行政サービスの向上と効率化
- 情報通信基盤の整備
- デジタル化社会に対する人材育成等の推進
- 情報サービスの充実

